

アジア経済

2023.6

Vol.64 No.2

論文

韓国の製鉄所建設における技術学習——浦項製鉄所第1期建設を中心に——
安倍 誠

研究レビュー

「竹の外交」から「多元的外交」へ
——戦後タイ外交再考のための論点整理と課題提示——
青木（岡部）まき

セミナー報告（座談会）——『アジア経済』への投稿案内——

査読にたいする指摘対応票を書くときの注意と心構え
岩崎葉子・荒神衣美・松本はる香・青木（岡部）まき

書評

紹介

『アジア経済』ウェブ公開についてのお知らせ

『アジア経済』は、迅速かつ広範な研究成果の発信を目指し、紙媒体刊行後、各記事を即時ウェブサイトにて公開しています。また、2019年から学術ジャーナルのポータルサイトであるJ-STAGEを通してDOI（デジタルオブジェクト識別子）を取得し、アクセスと利便性の向上を図っています。

各記事は以下のアドレスから閲覧・検索いただけます。

<https://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Ajia.html>

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ajiakeizai/-char/ja>

『アジア経済』への投稿について

本誌は1960年に、発展途上地域を対象とした社会科学分野の専門的学術誌として創刊され現在に至っています。発展途上地域研究の発展に貢献するため、誌面を広く所内外の研究者に開放し、質の向上に努めています。

- 本誌は常時投稿を受け付けています。どなたでも自由に投稿できます。受け付ける原稿は、発展途上地域（アジア、アフリカ、ラテンアメリカ、中東、オセアニア、旧ソ連・東欧圏など）を対象としたもので、政治、経済、社会、法律などに関する論文、研究ノート、研究レビュー、資料、現地報告、研究機関紹介、書評論文、書評などで、オリジナルで、かつ投稿中でない、未発表のものに限ります。なお、本誌に掲載された原稿の内容に関するご意見も投稿として受け付けます。使用言語は日本語に限ります。
- 本誌は創刊以来原稿検討制度を維持しています。幾度かの制度改定を経て、現在は以下のような方式を採用しています。
提出された原稿は、当研究所職員・外部投稿者の別なく、当研究所内外の2名以上のレフェリーによる査読を経て、編集委員会において採用の可否を決定します。査読に当たっては、予断を排し客観性を保つために、レフェリーに対しては原稿執筆者の名前を伏せて依頼し、原稿執筆者に対してもレフェリーの名前は通知しません。
- 投稿は原則として電子メールでのみ受け付けます。投稿される方は、当研究所ウェブサイトの以下のページをご覧のうえ、所定の分量・書式・投稿方法に従ってご投稿ください。
<https://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Ajia.html>
- 投稿に関するお問い合わせ先——〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3-2-2
独立行政法人日本貿易振興機構
アジア経済研究所学術情報センター成果出版課『アジア経済』編集部
電話 043-299-9538 Eメール ajiak@ide.go.jp

本誌の編集方針、企画の審議、原稿の審査は下記編集委員会が行っています。

2023年度編集委員会——委員長：川上桃子，委員：岡田 勇（名古屋大学），
金 成垣（東京大学），田原史起（東京大学），
深町英夫（中央大学），青木まき，木村公一朗，
荒神衣美，小林昌之，橋口善浩

編集部：池上健慈，河上季代子，高橋 学，平原友輔

2023年度書評分科会——座 長：大塚健司，委員：明日山陽子，網中昭世，
石黒大岳，上谷直克，太田仁志，長田紀之，
後閑利隆，松本はる香，山口真美，渡辺 綾

ア ジ ア 経 済

第 64 卷 第 2 号

2023 年 6 月

目 次

論 文

韓国の製鉄所建設における技術学習

——浦項製鉄所第 1 期建設を中心に——……………安倍 誠…………… 2

研究レビュー

「竹の外交」から「多元的外交」へ

——戦後タイ外交再考のための論点整理と課題提示——……………青木(岡部)まき…………… 23

セミナー報告 (座談会) ——『アジア経済』への投稿案内——

査読にたいする指摘対応票を書くときの注意と心構え……………岩崎 葉子
荒神 衣美…………… 44
松本 はる香
青木(岡部)まき

書 評

金子文夫著『日本の東アジア投資 100 年史』……………横田 一彦…………… 55

前田廉孝著『塩と帝国——近代日本の市場・専売・植民地——』……………湊 照宏…………… 59

池田真也著『商人が絆す市場

——インドネシアの流通革命に交わる伝統的な農産物流通——』……………内藤 耕…………… 63

小田なら著『<伝統医学>が創られるとき——ベトナム医療政策史——』

……………岡田 友和…………… 66

佐々木智弘著『現代中国の官僚組織行動

——電気通信事業改革の政治過程——』……………梶谷 懐…………… 70

紹 介

加納啓良著『インドネシア——21 世紀の経済と農業・農村——』……………東方 孝之…………… 73

初見かおり著『ハレルヤ村の漁師たち

——スリランカ・タミルの村 内戦と信仰のエスノグラフィー——』……………高桑 史子…………… 75

編 集 後 記

先日、私の所属部署で新人歓迎ランチが開催されました。前回の歓迎会は私が現在の部署に異動したときに開かれ、それから約4年ぶりの対面開催だったそうです。賑やかな声が店内に響くなか、香り豊かな料理を同僚と分け合い、何気ない会話を楽しむことができました。コロナ禍を思えば、とても贅沢なひとときだったと思います。

新年度が始まり、皆様はどのようなスタートを切ったでしょうか。編集委員会は新たに所外と所内の編集委員を1名ずつ迎えました。そこで、年度初めの編集委員会に先立ち、内部委員だけではありますが、対面での懇談会を開催しました。この懇談会は、定例の編集委員会ではなく、日頃の編集業務について自由に意見を交換する場として開かれました。3月末で退任されたYさんや4月から就任されたKさんも加わり、プレレビューや査読プロセスの疑問やルールの確認、投稿促進のためのアイデア、さらには特別連載の可能性などを話し合いました。今年度も編集委員会は基本的にオンラインで実施されますが、対面による話し合いの機会を設けることで、オンライン上での委員同士の意思疎通が容易になると感じました。新年度は対面とオンラインの効果的な使い分けが求められるかもしれません。いずれにせよ、これからも公正な論文審査を常に心掛け、魅力的な誌面を皆様にお届けできるように尽力したいと思います。(Y.H.)

アジア経済研究所 近刊情報

黒崎岳大・今泉慎也（編）『移民たちの太平洋——太平洋諸島をめぐる人の移動と国際制度——』

太平洋島嶼地域を行き交う人びとが実践してきた「移動」という経験のなかで、障害であると同時に利用もされてきた「国境」、移民の受け入れに関して受入国側が設定した「諸制度」または「国際的な取り決め」が、彼らの生活や移民仲間、母国の政治経済にどのような影響を与えているかを考察する。

- 序章 太平洋島嶼国における人の移動と国際制度をめぐるダイナミズム
- 第1章 域外国との政治交流の活発化と地域統合の変容
- 第2章 地域としての「太平洋」
- 第3章 多民族国家オーストラリアの太平洋島嶼移民
- 第4章 アメリカ法からみたミクロネシアの法的空間
- 第5章 中国からの移住先としてのトンガ王国
- 第6章 ミクロネシアにおけるフィリピン人移民
- 資料 太平洋島嶼地域における人の移住の概況

寺尾忠能（編）『「後発の公共政策」としての資源環境政策——理念・アイデアと社会的合意——』

本書は「資源環境政策」に関する6冊目の研究成果である。政策形成過程における「利害」「制度」に加えて「理念・アイデア」という要因を採り入れて分析し、「環境権威主義」に関する議論を検討する。

- 序章 「後発の公共政策」としての環境政策の形成過程における因果関係と社会的合意
- 第1章 メコン流域の越境水資源管理をめぐる対立と協調
- 第2章 権威主義体制下の台湾における「環境政策」の形成過程
- 第3章 三項で捉える資源環境
- 第4章 財産権尊重条項の来歴を辿る
- 第5章 自動車環境対策と雇用喪失

柏原千英・鈴木有理佳（著）『フィリピン 過渡期の人材育成——職業訓練は「仕事」と結びつくのか——』

1990年代後半から職業訓練・技術教育（TVET）制度が再編・強化されたが、TVETはその目的を達成しているだろうか。本書は、教育・TVET制度改革と就労状況、修了者の求職・就労環境を概観し、農漁業とビジネス・プロセス・マネジメント業における産業別事例を分析する。

- 総論 フィリピンにおける職業訓練・技術教育（TVET）と就労
- 第1章 教育課程およびTVET制度改革の進展
- 第2章 TVET卒業生の求職・就労環境
- 第3章 フィリピンの農漁業とTVET
- 第4章 フィリピン情報通信（ICT）産業とTVET
- 補論 高等教育・TVET制度改革関連法整備の展開

Contents

Article

Technological Learning of Steelworks Construction in South Korea:
Focusing on the First Phase of Constructing Pohang Works Makoto Abe

Review Article

Revisiting Bamboo Diplomacy: A Literature Review for Rethinking Thailand's Postwar Diplomacy
..... Maki Aoki-Okabe

Seminar Report

How to Write a Response Letter: The Case of *Ajia Keizai*
Yoko Iwasaki
Emi Kojin
Haruka Matsumoto
Maki Aoki-Okabe

Book Reviews

Fumio Kaneko, *One Hundred Years of Japan's Capital Flow to East Asia* (in Japanese) Kazuhiko Yokota

Kiyotaka Maeda, *Salt and Empire: Market, Monopoly System, and Colony in
Modern Japan* (in Japanese) Teruhiro Minato

Shinya Ikeda, *Traders Reinvent Markets: The Evolution of Traditional Agricultural Marketing
amid the Supermarket Revolution in Indonesia* (in Japanese) Tagayasu Naito

Nara Oda, *The Making of 'Traditional Medicine': A History of Vietnam's Medical Policies*
(in Japanese) Tomokazu Okada

Norihiro Sasaki, *China's Bureaucratic Behavior: Political Process of Telecommunications Reform*
(in Japanese) Kai Kajitani

Bookcase

Hiroyoshi Kano, *Indonesia: The 21st Century Economy and Agrarian Change*
(in Japanese) Takayuki Higashikata

Kaori Hatsumi, *Hallelujah Fishers: An Ethnography of War and Faith in a
Sri Lankan Tamil Village* (in Japanese) Fumiko Takakuwa

Quarterly Journal of
Institute of Developing Economies

Japan External Trade Organization
3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba, 261-8545, Japan

定価 2200 円 本体 2000 円 (税 10%)
アジア経済通巻 640 号
雑誌 01433-06



4910014330634
02000